

河昌通信

2014年4月

第40号

発行：(株)河昌

文責：藤井潤子

須磨区松風町

5-1-22

☎078-733-0791

春の海 ひねもす のたりのたりのかな

有名な蕪村の句ですが、須磨の浦で詠まれたものと言われています。(須磨浦公園内に句碑があります)まだまだ寒い日もありますが、日差しも柔らかくなり、海苔を育んでくれる海ものどかなものです。春ですなぁ・・・
 いよいよ四月から消費税も8%にアップ・・・色々変更にてんやわんやですが、ご迷惑が掛からないよう努力中です。厳しくなりますが、四月からもよろしくお願ひいたします。

さて、今年で二回目となります、「五つ星ひょうご」というのがあります。ひょうご五国(摂津・播磨・但馬・丹波・淡路)の豊かな自然や歴史・文化を生かした商品のうち、「地域らしさ」と「創意工夫」を兼ね備えた逸品を統一ブランド「五つ星ひょうご」として全国に発信していこうというものです。

お陰様で当社の「焼須磨海苔」が選定され、先日内覧会に出展してきました。今年には県も力を入れているとのこと、副知事さんや、はばたんもみえ、盛会でした。私たちも、捨て身の営業?!

結構めだつてお声をかけて頂きました。はばたん

同類?!何事も楽しんで、仕事しております。



おにぎり夫婦



でも、成果もしつかりありそうですよ。

四月のお休み

六、十三、二十、二十七、二十九

お電話は九時から十七時三十分まで

それ以外の時間は留守番電話がお受けします

月末からゴールデンウィークに突入です。

休み前は混雑が予想されますので、早めの

ご発注お願いします。

ノリノリ HAPPY 笑顔のともさか海苔屋 かわしょうです。

私には忘れられない家族旅行の思い出があります。私が中学卒業、妹が小学校卒業の春休み、両親と妹と四人で南九州旅行に一週間くらい連れて行ってもらいました。それまで旅行といえば、一泊二日で南紀に行くか、父の実家へ里帰りするくらいだったので大変印象に残っています。そして翌年、父はのれん分けしてもらって両親は、須磨で河昌海苔店を開業しました。

それからしばらくはまともな休みもなし、少し余裕が出来てからもまとまった休みはなしで、働き詰めの両親でした。

その父から、独立して商売を始めたころ、得意先の皆さんに可愛がっていただき、お店を紹介してもらった、と事あることに聞かされました。そして、あの頃、お寿司屋さんも元気があったと。

私は父からバトンを受けて、十数年になりますが、今、お寿司屋さんと話していて、本当に厳しい状況が伝わってきます。廃業されるお店、後継者のいないお店、後継者がいても先の展望に困っておられるお店、いろいろですが、きまって悩んでおられます。

父は開業して苦しい時にお寿司屋さんに助けていただきました。私が父から引き継いだ河昌、今お寿司屋さんが苦しい時に、父に変わってなんとかお役にたてないか?河昌は売り先を変えて栄えていくのではなく、今までお世話になったお寿司屋さんとともに栄えていく《ともさか》の道を選びました。

今、こだわりのお寿司屋さんとともにさかえる、「ノリノリHAPPY Y!笑顔のともさか海苔屋 かわしょうです。」

としてお寿司屋さんへ海苔と一緒に元気と笑顔をお届けします。

